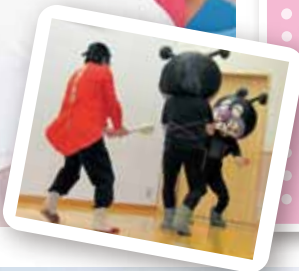




楽しく歯の大切さを学びました!



**親子ハ(歯)ーベストキッズ教室**

6月5日(土)、豊前築上歯科医師会による「親子ハ(歯)ーベストキッズ教室」が大平保育所で開催されました。園児と保護者約170人が参加し、正しい歯の磨き方を練習しました。歯科医師が扮するバイキンマンや歯ブラシハーマンの楽しい劇や、小児期の歯科治療についての講演なども行われ、参加した保護者は「大変勉強になった」と喜んでいました。

また、園児たちも「もらった歯ブラシでちゃんと歯を磨きます!」と、元気に約束をしてくれました。



カジカガエルの説明をする東上1区自治会長の三田実さん

### ホタルの観賞会 (東上1区)



今年作成したホタルマップ

### 交流で伝えたい 地域の魅力

6月5日(土)、東上1区と大平楽のコラボ(共同)イベント「ホタルの観賞会」が開催され、一般参加者40名に地域の方々約25名がボランティアで参加され、賑やかな交流イベントとなりました。

大平楽に集合し、講師の宮本清人さん(全国ホタル研究会会員、中津市からホタルの生態などについて学んだ後、マイクロバスに乗って東上の中道へ移動。この日は天気が良く、参加者からは、想像以上のホタルの乱舞と澄み渡った夜空の星との調和に、感動の聲が続出していました。

この東上1区と大平楽とのコラボイベントは、一昨年から開催されており、大変好評を博しています。また、単にホタルを観るために別府市や大分市などの遠方から来町されるファン、あるいはリピーターの存在などを耳にすると「ホタルの里こうげまち」が口コミで広がり、定着しているのを感じます。

東上1区の方々の想いは、地域と都市住民との交流促進、そして、補助金に頼ることのない地域興しにあります。日頃から地域にある資源(田んぼや滝、清流、そこに生息するホタルやカジカガエルに桜公園など)を活かした持続可能な活動について考えています。



ホタル勉強会 宮本清人さん

この日も、「ホタル・サクラまつり」の法被を着た地域の皆さんが、勉強会の会場となった大平楽まで足を運び、参加者一人ひとりにカジカガエルの説明をしていました。また、東上の現地では、地域の皆さんが誘導していました。参加者は、都会では決して味わえない田舎の良さ、温かさが感じられるひとときを満喫しているようでした。



大きくなって、大いしし女将になってわ!

### 新吉富保育所

**さつまいものつる刺しに挑戦**

6月5日(土)、よく晴れた青空の下、年長(さくら組)さんとお母さんたちに協力してもらいながら約200本のさつまいもの「つる刺し」を楽しみました。11月の芋ほりまで、みんなで水やりや草取りをがんばります。



### 春の叙勲 瑞宝単光章 受章

有松快造さん(原井、70歳)

**44年間 電気事業の発展に尽力**

有松快造さんは、昭和31年4月に九州電力株式会社に入社して以来、44年の長きに渡り電気事業の発展に尽くされました。日々の保守業務はもろろんのこと、災害復旧にも並々ならぬ責任感・使命感を持って先頭に立ち、また、後進の指導にも熱意を持って取り組むなど電力の安定供給のための技術力の維持、向上に大きく貢献されました。

### 上毛町老連グラウンドゴルフ 京築地区予選大会

#### 笑顔で交流・健康づくり

5月21日(金)、大池公園多目的運動公園において、上毛町老連グラウンドゴルフ京築地区予選大会が開催され、81名の参加がありました。参加された皆さんは、よく晴れた太陽の下、心地の良い風を感じながら、プレイを楽しんでいました。

みんなが見守る中、うまく狙ったとおりにボールを運べたり、また、そうでなかったり、笑い声の絶えない一日となりました。

この大会で、上位16名が京築地区大会に出場する権利を得ました。中でも、優勝した榎田一己さん(宇野)は16ホールを34打という好成績で優勝。また、ホールインワン賞も16本が飛び出し、盛り上がりを見せていました。



### 西工大硬式野球部が 町長を表敬訪問

5月31日(月)、西日本工業大学硬式野球部を代表して、武田監督ほか5名が鶴田町長を表敬訪問しました。同野球部は5月18日(火)に熊本県藤崎台県営球場で行われた第83回九州地区大学野球選手権大会の決勝で東海大学九州キャンパスと対戦。見事、完封勝利を成し遂げ、初の全国選手権大会への出場権を獲得しました。

